

バタフライ工法

【直下型地震によるX状亀裂対応工法】
『ドアの耐震化・地震の横揺れ縦揺れに対応』

※バタフライ工法はバタフライヒンジ(特許出願済)を採用した仕様と対震ドアガード・対震ストライキ・高機能気密ゴム等の相乗効果で地震に強く不具合を解消した高機能なドアにチェンジできます。

『集合住宅玄関ドア・ホテル客室ドア』従来のドア改修工法【カバー工法】と比較してバタフライ工法は、大幅にコストダウン!!

リンベーションで早めの備えを!!

| | |
|---------------------------|--|
| 既存ドア【集合住宅玄関ドア ホテル客室ドア】 | KINDEXのバタフライ工法【地震の事前対策と不具合の解消】 |
| 【地震の事前対策】⇒ | ①対震丁番(バタフライヒンジ)で上下枠の面内変形に対応します。・・・ 横揺れ対応 ②対震ドアガードはドアが歪んだ場合、変形を吸収できるように工夫されています。・・・ 縦揺れ対応 ③対震ストライキはドア枠が変形しても扉を開けることが出来るように考慮されています。・・・ 縦揺れ対応 |
| 【不具合解消】⇒ | ①音が聞こえる。②埃・虫が侵入する。③ドアを閉めると音がする。 ④冷風が入ってくる。⑤鍵が掛かりにくい。⑥自然光が漏れる。 ⑦上枠と扉が接触する。⑧下枠と扉が接触する。・・・ |

『バタフライ工法で地震時、ドア手動開放状態にする手立てに(避難口)』

『バタフライ工法』は調整機能付き対震丁番(バタフライヒンジ)と対震ストライキ受の組み合わせ!! “枠と扉の干渉をやわらげる” 最大の工夫を取り入れた設計コンセプトです。

バタフライヒンジは、左右に加え前後(出入り±3mm)や、上下枠のチリ調整、上下3mm(オプション)の移動もでき、まさしく3次元調整可能になり施工業者にとって強力な味方になります。

尚、対震用ストライキ受けは側圧により枠が鼓状に変形した場合にも枠の変形量(歪)を戸先部クリアランスでしっかり吸収します。耐震用ドアガードはストッパー部分の周囲にクリアランスを取り枠が変形した場合でもドアガードの接触を回避しドアの開放を妨げません。